

2014年9月3日 – シングル・スケーティング, スピン



2014/2015 Records of Clarifications from Sports Directorate and Technical Committee

シングル・スケーティング

フライング・スピン

質問:

フリー・スケーティングにおいて、フライング・スピンにはっきりとしたフライングがあるものの空中で基本姿勢に達しない場合、記号 V1 が付けられることは正しいのか？

回答:

いいえ、これは正しくなく、修正された表は以下に示すとおりである。

SINGLE SKATING

Flying Spins

QUESTION:

Is it correct that in Free Skating a Flying Spin with a visible fly, but basic position not attained in the air will be marked with a sign V1?

ANSWERS:

No, this is not correct, the amended chart is presented below.

**無価値あるいは、最大でもレベル B/1/2/3 にしかならない要素 シングル SP&FS
2014-2015 シーズン**

最高レベル SP	問題点	最高レベル FS
レベルのある全ての要素		
無価値	間違った要素	該当せず
ベーシック+減点	違反要素/動作(ベーシックレベルの要求が満たされている場合); テクニカル・パネルが違反要素減点の責任を負う	ベーシック+減点
ステップ・シーケンス		
無価値	氷面を十分に活用していない	無価値
ベーシック	シーケンス全体を通してステップとターンが最低限に多様でない	ベーシック
1	シーケンス全体を通してステップとターンが最低限に多様なだけ	1
2	シーケンス全体を通してステップとターンがやや多様なだけ	2
3	シーケンス全体を通してステップとターンが(複雑でなく)多様なだけ	3
ベーシック	シーケンス全体にステップとターンがバランスよく分布していない	ベーシック
全てのスピン		
無価値	少なくとも連続した 2 回転のある基本姿勢が 1 つもない	無価値
足換えありのスピン		
無価値	足換え前または後が 3 回転に満たない	足換えなし
無価値	回転軸が離れすぎている	2 つめの部分は無視
無価値	2 回目の足換え	あらゆるレベル
2	全ての特徴が片足で行われる	2
3	片方の足で行われた特徴が 1 つしかない	3
足換えありの単一姿勢のスピン		
2、V1	片足において少なくとも連続した 2 回転のある基本姿勢がない	2、V1
足換えなしのスピン・コンビネーション		
該当せず	2 回転ある基本姿勢が 1 つしかない	無価値
該当せず	2 回転ある基本姿勢が 2 つ	あらゆるレベル、 より低い基礎値
足換えありのスピン・コンビネーション		
無価値	2 回転ある基本姿勢が 1 つしかない	無価値
あらゆるレベル、V1	片足において少なくとも連続した 2 回転のある基本姿勢がない	あらゆるレベル、V1
あらゆるレベル、 より低い基礎値	2 回転ある基本姿勢が 2 つ	あらゆるレベル、 より低い基礎値
レイバック・スピン		
無価値	2 回転未満 + ビールマン姿勢	あらゆるレベルの アップライト・スピン
特徴なし	2 回転以上だが 8 回転に満たない + ビールマン姿勢	あらゆるレベルの レイバック・スピン
フライング・スピン		
あらゆるレベル、V1、 フライングの特徴なし	ステップ・オーバー(宙に浮かないでまたいでいる状態)	あらゆるレベル、V1、 フライングの特徴なし
あらゆるレベル、V1、 フライングの特徴なし	空中姿勢が取れていない(ジュニア)	あらゆるレベル、 フライングの特徴なし
あらゆるレベル、V1、 フライングの特徴なし	着氷後最初の 2 回転以内に着氷時の基本姿勢に達しない	あらゆるレベル、V1、 フライングの特徴なし
あらゆるレベル、V1、 フライングの特徴なし	着氷後基本姿勢に達したあとに着氷時の基本姿勢を 2 回転保持しない	あらゆるレベル、V1、 フライングの特徴なし
無価値	フライング・シットスピンの間違った空中姿勢(ジュニア)	該当せず
フライング・コンボ・スピン		
該当せず	ステップ・オーバー(宙に浮かないでまたいでいる状態)	フライングの特徴なし
該当せず	着氷後最初の 2 回転以内に着氷時の基本姿勢に達しない	フライングの特徴なし
該当せず	着氷後基本姿勢に達したあとに着氷時の基本姿勢を 2 回転保持しない	フライングの特徴なし